

個別指導

厚労省へ改善求め緊急要請

カルテ指定 前日通知の根拠崩れる

協会・保団連は4日、厚労省に①指定カルテの早期開示②持参物の軽減③「監査」への移行など脅文言を通知から削除せよ―など個別指導の改善求め緊急要請した。

大阪から、吉田裕志副理事長、小山榮三理事・相談役、保団連からは、宇佐美宏樹代表、田辺隆、杉山正隆両理事が参加した。また、要請の仲介に当たった小池晃参院議員(共産)も同席した。

まず、カルテ指定の通知のうち「1週間から10日前」の文言削除の理由を質したところ厚労省は「36県が1日前にしているため、通知が有名無実化したから」と説明した。協会からは「逆に08年9月30日まで有効であった『1週間前』10日前」との厚労省通知を36県が守っていないことがことになる。なぜ指導しなかったんだ」と追及。同席していた小池晃参議員も「96年3月29日の新指導大綱等質問集で準備は『指導の1週間程度前が適当』としたはず。その認識が変わった根拠の説明責任が果たされていない。国会で問題になる。はっきりした返答がなければ、」

れば、質問をする」と表明。厚労省側は返答に窮し、矛盾を認めざるを得なかった。

また、大阪の歯科医療機関への新規個別指導で、持参物がエコバック1袋から台車1台分に膨れ上がった問題で厚労省

は「新規と長年やってこられた先生の個別指導はおのずと違って当然だと考えている」と返答。新規については軽減の余地ありとの意向を示した。持参物と指定カルテ通知の改善は改めて返答すること約束した。



厚労省に指定カルテの早期開示などを求める要請団＝4日、厚労省内

ライン
オン
義務化

情報漏えいの危険性あり

会員にパンフ取り組み広がる



パンフを手渡し、オンライン義務化の問題点を指摘する吉永氏＝5日、大阪市内

吉永勉先生(生野区)がオンライン請求義務化反対署名付きパンフ(詳細3面)を、受付で患者さんに配布している。編集部が同先生にご意見などを伺った。

当院はレセプト・オン
ライン請求への対応準備
は整っております。とは
いえ、義務化に賛成して

さらに、大阪の新規個別指導の通知の中で、「理由なく欠席された場合には監査を実施する」とあるのは、任意の行政指導の域を超え、違法性が高いので削除するよう求めた。

厚労省は1回目の通知から監査への移行を記す

のは妥当でないので改めてたいと返答した。

厚労省からは、保険局医療課・宮原勇治課長補佐、厚労省保険局医療課

医療指導監査室・笠原薫特別医療指導監査官、田嶋武則医療指導監査官、大坪真実主査、本田忠嗣係長の5人が応接した。

療報酬をいまだに適正と胸を張り、義務と責任だけを押し付けているのです。このような目に余る横暴とも言えることに私たち歯科医師個人は、あまりにも無力です。

また、私たちが業界の問題を国民に正しく伝えることも難しいところがあります。そのような中で保団連の行動力には感謝申し上げるとともに、私たちは来院される方に対して、このパンフレットを会計時に手渡しし、この問題に興味を持っていただくことを考えております。

内容がまったく分からない国民からは「IT化すれば便利でいいのでは

いるわけではありませ

ん。アメリカ国防総省や警察のように機密性の高い組織ですら、ハッカーの侵入をすべて防ぐことができずに情報漏えいが問題視されている中、個人歯科医院で対応できるはずがありません。

義務化の裏では、表面上いくら厚生労働省がきいごを言っても、診療報酬削減やIT関連企業への利益のために強要されているわけです。原価計算もできていない診

予算「黒字化」のまやかし

府民施策削って借金増やす

2月で就任1年を迎えた橋下府政。福祉や教育、文化を軒並み廃止・縮減し、府民に激痛が押し寄せる一方、「改革」反対の府民運動が空前の規模で広がっている。支持率8割の裏にある橋下「改革」の実態を協会政策部が追究する。

11年ぶりの黒字予算―

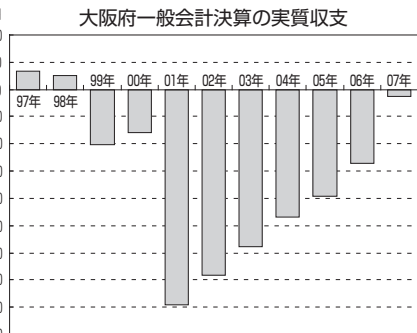
府の2009年度予算案に対し、各メディアが相次いで報じ、「橋下『改革』の成果」と評価した。橋下知事は2月17

日の会見で「府民の少し

ずつの我慢のおかげ。安心と安全を守るため精いっぱい積極予算を組んだ」と胸を張った。しかし、これは橋下流のまや

かしである。

昨年6月に発表した「大阪維新プログラム」案は、府を「破産会社」と決め付け、財政危機を理由に府民施策を根こそぎカットした。府民犠牲の上に成り立つ「黒字



ず、橋下知事は前年度当初比1144億円増の総額3兆391億円の新年度予算を組んだ。府債発行額は3148億円。橋下知事就任前の07年度当初と比較して、855億円も増やしている。府民施策を容赦なく切り捨て、借金を増やす橋下府政のまやかしの「黒字化」だ。

掘出したお金は大型公共事業に消える。09年度は主なものだけでも、第

二京阪道路に218億円、知事肝いりのWTC府庁移転計画に105億円の巨費が投じられる。府の借金が大幅に増えた原因は、①大型開発のムダづかい②三位一体の改革による地方財源圧迫③乱脈な同和行政―の結果に尽きる。橋下「改革」は、こうした歴代府政の責任を不問にし、従来路線を踏襲している。それどころか、ことさらに財政危機をあおり、府民施策を大幅に削り、予算を大企業や大型開発につき込もうとしている。

世界遺産に登録され町中が美術品みたいなパブルは、ビートルズという超セブな若者の文化を創出させたが、その礎は奴隷貿易で貯えた富である。

当時寿司詰め状態で海路輸送中の奴隷が発病すると感染を恐れて生きたまま海中に投棄した。商品取り扱いの心得として派遣社員と似てないか。

橋下府政
一年を問う
①
協会政策部

2面・日常診療経験交流会呼びかけ

東京の秋葉原路上での殺人事件から或る作家は派遣社員に深く思いを寄せている。社会倫理から産業構造や資本主義の利益至上主義と人間の尊厳との関わりを深刻に憂慮している。

直接人間と接触しない作家なんか気楽な商売かと偏見していた私は、彼の真摯な生き方に感動し、頭をぶん殴られた気持ちである。恥ずかしながら私の憂慮は、孫が派遣社員やホームレスにならないかという個人的なものである。

高層ビルの濫立する東京の繁華は、明日の生活が保障されない労働者の犠牲で成り立っているが、似た構図は歴史に山ほどある。

歯界

東京の秋葉原路上での殺人事件から或る作家は派遣社員に深く思いを寄せている。社会倫理から産業構造や資本主義の利益至上主義と人間の尊厳との関わりを深刻に憂慮している。

PR増刷号

今号はPR版として大阪府下の全歯科開業医にお送りしています。ご入会、協会の概要についてはお気軽にご連絡下さい。

この新聞を送るに際し、近畿厚生局・各種名簿などにより情報を取得致しました。この情報は、ご入会や講習会、各種共済制度のご案内、新聞の送付以外に利用することはありません。「今後の郵送を断る」などの申し出があれば、事務局までご連絡ください。

《ご連絡・お問い合わせは組織部まで》
Tel.06-6568-7731